



医療・介護・保育など ケア労働が県経済を支える

県内総生産額のうち 比率一位 3089億円

●3月2日、党県議団を代表してわたくし吉良は、ケア労働者の処遇改善を行い低

賃金の見直しを図るなど、「ケアに手厚い社会」をつくる、雇用の場を作り経済を支えるとともに、安心して暮らせる地域を作り人口減対策を進める

力を持つと指摘。県内 GDP における医療、保健、社旗福祉、介護分野の規模を質問しました。

●浜田知事は、県 GDP 2 兆 4189 億円のうち 3089 億円、割合で 12.8% の規模、一番高い比率であるこ



とを示し、医療、福祉の分野の職員確保や処遇改善を進めることは、本県の経済波及効果としても大きいもの

があるなどと答えました。であるならば、保育士や介護職員、医療職員の低賃金改善を本気で行うべしと求めました。

2018 年度高知県 県民経済計算報告書	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
県内総生産	2 兆 3263 億円	2 兆 3757 億円	2 兆 4020 億円	2 兆 4137 億円	2 兆 4189 億円
うち保健衛生・社会事業 生産額と構成比	2892 億円	3000 億円	3027 億円	3022 億円	3089 億円
	12.4%	12.6%	12.6%	12.5%	12.8%
県内産業別順位	1 位	1 位	1 位	1 位	1 位
全国順位	5 位	5 位	5 位	5 位	5 位



アンケート突き進めた自民党
ところが、右の高知新聞記事によると、女性14団体の担当者が自民党控室に回収に訪れたところ、一人の議員が自民党県議19人全員の返信用封筒を一括して無回答で返却したとのこと。有権者の政治的課題・政策に、誰一人として答えない政党って？皆さんはどう思われますか

**選択的夫婦別姓に
無回答の自民党県議団**
(左・高知新聞4/2)

**選択的別姓 県議賛成10人
自民は全員回答せず**

県内の女性団体14のグループが1日、県議団に選択的夫婦別姓制度への賛否を問うアンケートを提出した。自民党議員は全員回答せず、賛成10人、反対4人、無回答4人。一方、共産党議員は賛成10人、反対4人、無回答4人。民主党議員は賛成10人、反対4人、無回答4人。自由党議員は賛成10人、反対4人、無回答4人。公明党議員は賛成10人、反対4人、無回答4人。国民民主党議員は賛成10人、反対4人、無回答4人。立憲民主党議員は賛成10人、反対4人、無回答4人。無所属議員は賛成10人、反対4人、無回答4人。